

災害支援ナース養成研修 研修プログラム

研修目的	<p>1. 災害・感染症等に関する基礎知識・技術を習得する。</p> <p>2. 派遣の概要を理解し、研修修了者として実際の派遣時に対応できる技術を習得する。</p> <p>【災害】</p> <p>1. 看護職として必要な災害医療と看護の基礎知識を習得する。</p> <p>2. 災害時の看護職の役割と活動の実際を理解する。</p> <p>3. 看護職として、被災地や被災者に対して有効に機能できる技術を習得する。</p> <p>4. 災害時に看護職として他者と協働するための知識・技術を習得する。</p> <p>【感染症】</p> <p>1. 新興・再興感染症に関する基礎知識を習得する。</p> <p>2. 新興・再興感染症患者に対応できる知識・技術を習得する。</p> <p>3. 酸素療法、呼吸理学療法に関する基本的な知識を習得する。</p> <p>4. 災害時の感染症対策に関する基本的な知識を習得する。</p>
研修時間	<p>講義（オンデマンド）：総論 120 分／災害各論 540 分／感染症各論 540 分</p> <p>演習（集合研修）：講義 60 分／災害 270 分／感染症 270 分</p>

講義（オンデマンド）【2026 年度制作】

※収録時点の講師の所属・職位を記載

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	時間
1	<p>【総論】</p> <p>災害・感染症に係る派遣の対応</p>	<p>松本 球実</p> <p>(公益社団法人日本看護協会 常任理事)</p>	120 分
2	<p>【各論（災害）】</p> <p>災害医療の基礎知識</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害とは. ・わが国の災害医療体制 	<p>小井土 雄一</p> <p>(国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 局長)</p>	180 分
3	<p>災害時に求められる看護支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害看護とは ・災害時保健医療福祉活動における看護 ・災害の場に応じた看護支援活動 ・災害時要配慮者の特徴と看護 	<p>石井 美恵子</p> <p>(国際医療福祉大学大学院 教授)</p>	150 分
4	<p>災害時の心理的变化とこころのケア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・被災者に生じやすい心理的問題 ・被災者に接する際の基本的留意点 ・わが国の災害精神保健医療体制 (DPAT 含む) ・支援者の惨事ストレスとケア (事例含む) 	<p>河嶋 讓</p> <p>(日本精神科病院協会 DPAT 事務局 顧問)</p>	110 分

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	時間
5	災害時の看護職の活動事例 ・派遣された看護職の活動事例 ・活動場所で直面する様々な状況	岡崎 敦子 (東京医療センター 災害看護専門看護師)	60分
6	広域災害・救急医療情報システム (EMIS) について ・EMIS とは ・外部連携システム ・操作方法 (活動時／登録時)	厚生労働省	40分
－	災害 確認テスト	10 問	
7	【各論 (感染症)】 新興・再興感染症の基礎知識 ・新興・再興感染症／パンデミック ・新興・再興感染症等の感染拡大時における医療提供体制の確保	大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター 国際感染症センター長・感染症内科医長)	60分
8	新興・再興感染症の基礎知識 1) 感染拡大・重症化を防ぐ技術の提供に必要な知識 ・標準予防策 (手指衛生・PPE (個人防護具) の種類や着脱等) ・経路別予防策 (隔離、ゾーニング) ・環境整備・廃棄物・寝具・食器、汚染機材の取り扱い 2) 院内感染発生時の初期対応・クラスター発生予防の対策	美島 路恵 (東京慈恵会医科大学付属病院感染管理認定看護師)	60分
9	災害支援ナースが知っておきたい感染症	具 芳明 (東京科学大学大学院医歯学総合研究家統合臨床感染症学分野教授)	60分
10	呼吸器感染症患者の看護 (軽～中等症) 1) 重症化予防のための患者評価と対応① ・緊急性の判断と急変対応 ・重症化予防 ・異常の早期発見 ・患者家族への精神的ケア ・医療機関と在宅・宿泊療養での対応の特徴	桑村 直樹 (手稲溪仁会病院副看護部長 ／クリティカルケア特定認定看護師)	60分

章	単元／主な内容	講師(所属等) ※敬称略	時間
10	2)重症化予防のための患者評価と対応② ・酸素療法 ・呼吸理学療法 ・体力の消耗を最小限にするための患者への生活指導	有田 孝 (小倉記念病院 集中ケア認定看護師)	60 分
	3) 患者家族への精神的ケア ・隔離による不安、意思決定支援、看取り等	立野 淳子 (産業医科大学産業保健学部看護学科准教授／急性・重症患者看護専門看護師)	60 分
11	災害時の感染症対策 1)避難所で問題となる感染症	森下 幸子 (久米田看護専門学校副学校長／感染管理特定認定看護師)	60 分
	2)避難所等における感染拡大防止の実際 ・トイレの清掃方法 ・環境整備 ・食中毒防止のための食品管理 ・嘔吐物、下痢の処理	佐藤 真裕美 (自衛隊札幌病院 医療安全評価官付院内感染対策幹部／感染管理特定認定看護師)	60 分
	3)避難所における感染症発生時の対策一事例を通して ・経路別予防策(隔離、トイレや手洗い場等の検討)	柴崎 敦 (相模原中央病院 地域医療連携室 室長／感染管理認定看護師)	60 分
—	感染症確認テスト	10 問	

集合研修（演習）【災害編】 2026年11月27日（金）9：30～16：30

時間	プログラム	ねらい	講師(所属等) ※敬称略
9：30～9：40 (10分)	オリエンテーション 開会		佐賀県看護協会
9：40～10：40 (60分)	【講義】 佐賀県における災害・新興感染症に係る 派遣時の看護支援活動	・災害時および感染症 の発生・まん延時看護 職の実際を想定するこ とができる。	佐賀県 健康福祉部 医務課 西恵子
休憩（5分）			
10：45～11：35 (50分)	【ワーク】災害時の看護職の活動の実際 1）派遣決定から出発までの準備 【演習1】派遣決定から出発までの準備 (情報収集の内容と手段、派遣要請時の 職場や家庭の町営、派遣に係る確認事項 と準備、携行品)		佐賀県看護協会 災害看護委員会委員 鬼木 美佐子 (済生会唐津病院)
休憩（60分）			
12：35～13：35 (60分)	2）災害医療対応の原則 【演習2】災害医療対応の原則（支援者 としての心構え、災害医療対応の原則、 活動場所の違いによる活動の特徴（医療 機関、避難所）)	・災害時の看護職の活 動の実際を想定するこ とができる。 ・災害時に看護職とし て活動する際の基本的 な心構えがわかる。	災害看護委員会委員 深谷 美香 (JCHO 佐賀中部病院)
休憩（5分）			
13：40～14：30 (50分)	3）方針に沿った活動 【演習3】発災後3日目に避難所に派遣 された場合（活動方針の考え方、受診等 が必要な場合の対応）	・災害時の看護職の活 動の展開と展開にあた っての留意事項がわか る。	災害看護委員会委員 副島 佐紀子 (藤川病院)
休憩（5分）			
14：35～15：25 (50分)	【演習4】発災後1週間目に避難所に派 遣された場合（他職種、他機関との連携、 新たな活動を依頼された場合の対応）		災害看護委員会委員 久保 亮子 (公立佐賀中央病院)
休憩（5分）			
15：30～16：20 (50分)	【演習5】発災後1か月後に避難所に派 遣された場合（活動終了に向けて行うこ と、報告と記録、帰還後に行うこと）		災害看護委員会委員 土井 宏 (嬉野温泉病院)
16：20～16：30 (10分)	まとめ 諸連絡、アンケート記入		災害看護委員会 佐賀県看護協会

集合研修（演習）【感染症編】 2026年12月11日（金）9：30～15：30

時間	プログラム	ねらい	講師等 ※敬称略
9：30～10：20 (50分)	【実技・ワーク】 感染拡大時の感染症対策 1)感染拡大・重症化の予防 ゾーニングの考え方や留意点を学ぶ。	・感染拡大や重症化予防に向け、医療機関やそれ以外の施設の特徴を踏まえた標準予防策およびゾーニングの基礎を学ぶ。	<感染管理 認定看護師> 重松 孝誠 (なゆたの森病院)
休憩 (5分)			
10：25～11：05 (40分)	2)ケア実施における感染対策 ・必要な個人防護具の選択を学ぶ。 ・ケア中の感染リスクを学ぶ		
休憩 (5分)			
11：10～11：50 (40分)	3)派遣先スタッフとの連携による医療提供 ・派遣時の心構えや派遣先での適切な行動を学ぶ。		<感染管理 認定看護師> 沼田 碧 (NHO 佐賀病院)
休憩 (60分)			
12：50～13：20 (30分)	【実技・ワーク】 災害時の感染症対策 1)多職種との連携 ・避難所で活動している多種多様な人々との連携を学ぶ。	・感染拡大予防に向け、避難所を想定とした感染対策を学ぶ。	<感染管理 認定看護師> 中山 美穂 (唐津赤十字病院)
休憩 (5分)			
13：25～14：20 (55分)	2)感染拡大の予防 ・避難所での感染拡大予防を学ぶ。 ①トイレの清掃方法を体験し、医療職以外の人への指導について考える。		
休憩 (5分)	休憩		
14：25～15：10 (45分)	②インフルエンザ、発熱者等、体調不良者がいる場合の避難所のレイアウトについて考える。		
15：10～15：30 (20分)	まとめ 修了証の授与、アンケート記入		佐賀県看護協会

※集合研修の講師は予定です。